

8月25日（月）に、東近江市内で「高島産びわこ米マレーシア輸出発式」が行われました。この取り組みは、昨年度のアメリカ（口サンゼルス・ラズベガス）に次ぐ第2弾で、JA西びわこ管内で生産された高島産米を海外に輸出し、「安心、安全、おいしい」を世界に発信するとともに、販路拡大に取り組むことで、農家所得の向上と生産



## 輸出第2弾はマレーシア

意欲が湧くような「夢のある農業」の実現を目指すのです。

今回輸出したのは、「環境こだわり農産物」の認証を受けた「コシヒカリ」2トントで、8月28日（木）に高島市を出発し、横浜港で検疫を受けた後、約1週間でマレーシアに到着し、クアラルンプール市内の伊勢丹各店で販売されました。

全国大会に出場して、自分にとって貴重な経験をすることができ、大きな自信になりました。日頃の訓練の大きさを改めて感じた大会であつたので、今後もしっかりと訓練に取り組んで、消防士として高島市の安全を守っていきたいと思います。（窪田真司）



とても良い経験ができました。全国各地の消防救助隊員と同じ舞台に立つて訓練できました事は最高の思い出になりました。今後も訓練に励み、市民の方々に信頼される消防職員、救助隊員として頑張ります。（藤井裕也）

第57回滋賀県青年大会が8月31日

ました。

### 『全国青年大会出場種目』

バレーボール女子（チーター）  
剣道団体戦（新旭菖蒲館）  
剣道個人戦（萬木克欣）  
ボウリング女子（高島市）  
ボウリング混合（高島A）  
美術展絵画（野崎茂男）

## 県青年大会で完全優勝達成！



（日）に彦根市を主会場として行われ、高島市からは、県内最大となる

127人の青年が参加しました。6種目で優勝・最優秀賞を、他の競技などでも上位入賞を果たし、体育・文化の各部で優勝を果たしました。総合の部でも見事優勝に輝き、昨年に引き続き優勝杯を高島市に持ち帰ることができました。優勝・最優秀賞に輝いた選手は、11月に開催される全国青年大会への出場権を獲得し

■(32)4450

9月27日（土）から10月7日（火）の11日間にかけて、大分県14市3町他で開催される第63回国民体育大会「チャレンジ！」おおいた国体」の各競技に高島市から次の方々が滋賀県代表として出場されます。（敬称略）

- ボート 杉嶋 俊幸（高島高校3年）
- 自転車 志村 勇樹（瀬田工業高校一年）
- セーリング 伊勢田 愛（同志社大学3年）
- ボウリング 中江 文義（中江扇骨店）
- ウェイトリフティング 西沢 悟（安曇川中学校）
- 銃剣道 清水 雄介（安曇川高校3年）
- 陸上競技 高橋 一平（安曇川高校3年）
- 高校野球 一瀬 浩史（陸上自衛隊）
- 高校野球 植葉 秀一（陸上自衛隊）
- 高校野球 中敷 祥行（陸上自衛隊）
- 陸上競技 伊場 彩七（大津商業高校2年）
- 高校野球 井花 由衣（高島高校3年）
- 高校野球 伊藤 健吾（比叡山高校1年）
- 市民スポーツ課 國市民スポーツ課

■(32)4450

## おおいた国体に13人が挑む！

9月27日（土）から10月7日（火）の11日間にかけて、大分県14市3町他で開催される第63回国民体育大会「チャレンジ！」おおいた国体」の各競技に高島市から次の方々が滋賀県代表として出場されます。（敬称略）



9月27日（土）から10月7日（火）の11日間にかけて、大分県14市3町他で開催される第63回国民体育大会「チャレンジ！」おおいた国体」の各競技に高島市から次の方々が滋賀県代表として出場されます。（敬称略）

（B&G全国ジニア水泳競技大会） 8月21日（木）東京辰巳国際水泳場で開催された2008「B&G全国ジニア水泳競技大会」で、今津高島両B&G海洋センターの選手で構成する滋賀県チームが男女総合優勝（初優勝）に輝きました。

また、最終優秀選手に中村海渡くん（高島）と京谷真琴さん（今津）が、ドリームキャンプ招待者に中村海渡くんと西川翔くん（高島）がそれ

ぞ選ばれました。

（B&G全国ジニアオリンピックカップ） 8月26日から30日にかけて東京辰巳国際水泳場で開催された第31回「OCジニアオリンピックカップ」夏季水泳競技大会で、中村海渡くん（B&G高島）が、男子10歳以下200m個人メドレーで、6位入賞を収めました。

■(32)4450

## 全国大会で水泳好成績！



## 全国消防救助技術大会入賞!!

8月29日（金）に、第37回全国消防救助技術大会が北九州市で開催され、「ロープ応用登はん」の部に市消防本部の藤井裕也副士長、窪田真司副士長チームが東近畿支部代表として出場し、見事入賞しました。狭き門であるにもかかわらず、当本部としては今大会で4年連続の出場となりました。

全国大会に出場して、自分にとって貴重な経験ができることが出来、大きな自信になりました。日頃の訓練の大しさを改めて感じた大会であつたので、今後もしっかりと訓練に取り組んで、消防士として高島市の安全を守っていきたいと思います。（窪田真司）

■(32)4450

■(32)5401